

法人企業統計年報持集

(平成5年度)

まえがき

大蔵省では、我が国の営利法人（金融・保険業を除く）の実態を把握するため、昭和23年以降毎年、標本調査の方法により活動法人の資産・負債・資本及び損益状況等に関する調査として「法人企業統計調査」（指定統計第110号）を行っています。

この調査には、その年度における確定決算の計数を調査する「年次別調査」と、四半期ごとに仮決算計数を調査する「四半期別調査」の2種類があり、「年次別調査」は、資本金別の全階層を対象とし、付加価値に関連する項目の調査を含んでいることを特徴としています。

このたび平成5年度について、「年次別調査」の調査結果がまとまったので、「法人企業統計年報」として「調査結果の概要」を付して公表することとしました。

この調査に関し、ご協力を賜った多数の法人及び多大のご尽力をいただいた各位に対し深く感謝するとともに、今後一層のご援助をお願いいたします。

また、利用者の方々から、法人企業統計調査に関するご意見やご批判をいただければ幸いに存じます。

（なお、ここに掲載した「調査結果の概要」は、財政金融研究所調査統計部の見解に基づくものである。）

平成6年9月

大蔵省財政金融研究所調査統計部長

小林 徹